

中津市連合PTA総会において・・・

中津市連合PTAの総会が6月1日（土）に開かれ、本校より黒沢会長をはじめ11名参加しました。中津市全体がどのような取り組みをしているのかを知って頂き、是非各家庭でもできるところから実践されるようお願いいたします。

基本方針

家庭での子どもたちとのコミュニケーションを今以上に深め、子どもたちが発信する小さな事象をも見逃すことなくキャッチし、家庭力の向上を目指す地道な中に多くの共感を及ぼす活動を推進する

活動目標

- 生活習慣の見直し
 - ・早寝・早起き・朝ご飯の生活リズムの確立を
 - ・家庭に届く情報を有効に使い家族間の対話を
 - ・地域行事への積極的な参加を図り、地域貢献を
- 食育教育の充実
 - ・子どもたちの心身の発育に直結した食育の普及を

修学旅行で学んだこと・・・

祖先の偉大さと恒久平和への誓い

修学旅行の2日目はあいにくの雨でしたが、1日目は曇りの天気です学習するには大変恵まれていました。吉野ヶ里遺跡では、弥生時代に生きた人々の暮らしにふれ、敵の発見を素早く見つけるための物見やぐらや堀を二重にした建築の構造、さらには、食料の確保に努めたねずみ返し等、祖先の知恵と工夫を感じ取ることができました。

そして、平和公園や語り部の話、原爆資料館等では、原爆による悲惨さを、実際に見たり、聞いたりすることで、二度と戦争を起こしてはならないという気持ちを一人ひとりが強く感じる事ができたものと思われま

私にとって沖代で3回目、前任校で5回目、計8回目の修学旅行の引率でしたが、決まりをきちんと守り、公共のマナーも身につけ沖代のこれまでの伝統をしっかり引き継いだ子どもたちの行動でした。また、帰りのバスでは爆睡するのが恒例でしたが、学校に到着するまで歌を歌い続けるという、この学年の底知れないパワーを感じ取ることができました。卒業するまでに、この99名の子どもたちが、どれだけ成長するのか楽しみにしています。

～たかが箸、されど箸～

テレビ番組の中で、芸能人やタレントなどが、各地の温泉や観光地などをめぐり、その地のよさを紹介する番組があります。その中で、旅館の料理長が腕によりをかけて作った料理を出演者が食べるシーンをよく見かけます。見事な料理が器に盛られてでてくると、見ているこちらにも、思わず「おいしそう」とつぶやいてしまいます。しかし、出演者がその料理に箸をつけ、食べる様子が映し出されるのを見てがっかりしてしまうことが何度かあります。

「うわーっ、すごい」とか「うーん、おいしい」の言葉を繰り返すばかりの言葉の貧弱さにうんざりします。それ以上に親指と人差し指だけで箸をもったり、小指以外の四本の指で箸を握ったりという下品とも思える箸の持ち方で食べている様子を見ると、見ている側にも不愉快にさせられることがあります。

食べ物を口に運ぶ「たかが箸」ではないかと言われそうですが、そうではない気もします。手前一本（静箸）を親指の付け根と曲げた薬指と親指第二関節の腹で固定し、もう一本（動箸）を親指と人差し指と中指でつまむようにして持つことが正しい箸の使い方です。

この箸の使い方は可動範囲が広く、無駄な力を使わず、見た目もきれいで、疲れない箸の持ち方であり、長い和食の歴史の中で、磨かれ、つくりあげられた、いわば日本文化でもあります。その意味で正しい箸の持ち方に日本の食文化が息づいているものであると思います。

子どもたちの給食やキャンプ等で箸を使っている様子を目にすることがあります。お子さんの箸の持ち方は正しいでしょうか。いらぬ世話と思いますが、子どもの頃から正しい箸の持ち方をさせておかないと、大きくなってから正しく箸を使うことにはかなり時間がかかります。「たかが箸、されど箸」です。

地区連絡会の参加ありがとうございます

地区連絡会を5月27日から6月12日までの期間で開催しました。例年になく参加される方が少なかったようです。各地区で出された危険箇所については、毎年、教育委員会と県土木事務所へ要望として出しています。すぐには改善されないのが現状ですが、学校としては、要求を繰り返していきたいと考えています。

6月の生活目標

雨の日の過ごし方を考えよう

梅雨に入りました。雨の日は、休み時間を室内で過ごさなければなりません。雨の日の廊下は濡れていて滑りやすくなっています。各学年や学級で安全に楽しい過ごし方を話し合い、落ち着いて行動するように指導しています。

雨の日の休み時間の過ごし方

- ・教室で静かに過ごす。
- ・図書室で読書をする。
- ・教室や廊下で走ったり、暴れたりしない。
- ・雨があがっても運動場に水たまりがある時は、運動場では遊ばない。

<保護者のみなさんへお願い>

車での送り迎えは、安全のため校門の近くに停車されるのはご遠慮ください。（朝は校内への車の乗り入れはご遠慮ください。）雨天でも、けが等の事情のない限り、歩いて登校するようにお願いします。



田植えの季節になります

田植えの季節になると、田んぼに水が入ります。毎年この時期になると、「子どもたちが田んぼの水をせき止めている板をはずすいたずらをして困る。」という苦情が寄せられます。また、水路の水が増え、近くで遊んでいると大変危険です。

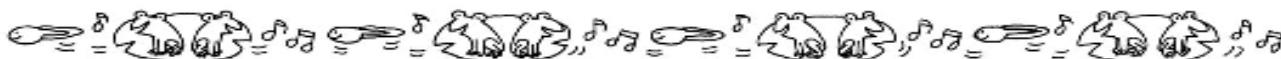
特に低学年の子どもたちは話をしただけでは伝わらないこともあるので、教室で写真を見せて指導したり、校区探検の時などに実際に現地に行って指導したりしています。



この板を さわってはいけません！！

<家庭や地域の方へお願い>

子どもたちがあぜ道を通っていたり、いたずらをしていたりしているのを見かけた時は、注意をしてください。また、学校へも連絡をください。



交通の安全を確認しましょう。決まった通学路を歩きましょう。

地域の方々から、子どもの車道への飛び出しや道路以外の通行（田のあぜ・駐車場・フェンスを乗り越えている）等をしているとの連絡がありました。学校でも登下校の仕方を確認したり、交通安全教室を開いたりして指導しています。6月19日には地区を歩いて下校指導も行います。ご家庭でも再度交通ルールや通学路の確認をしてください。あわせて自転車の乗り方も折に触れてお話してください。